

マーケットの動き（2025年12月15日～12月19日）

先週の国内株式市場は、前週末比で下落しました。
米国株式市場がハイテク株を中心に下落したことや、日銀金融政策決定会合を控えた様子見ムードの広がりなどを背景に、国内株式は売り優勢となりました。週末には日銀が利上げを決定したものの、すでに織り込み済みとの見方が多く、イベント通過の安心感などから株式は買い戻され、下落幅を縮めて週を終えました。

投資環境見通し（2025年12月）

国内株式相場の上値は重い

企業業績については、2025年度上半期は米国関税政策の影響を受けつつも底堅く推移しています。
国内株式相場は、企業業績が底堅く推移する一方、米国ではAI（人工知能）を中心としたハイテク関連銘柄の株価が足元で調整含みとなっています。国内では財政悪化懸念による長期金利上昇に対する警戒感もあり、上値が重くなるとみています。

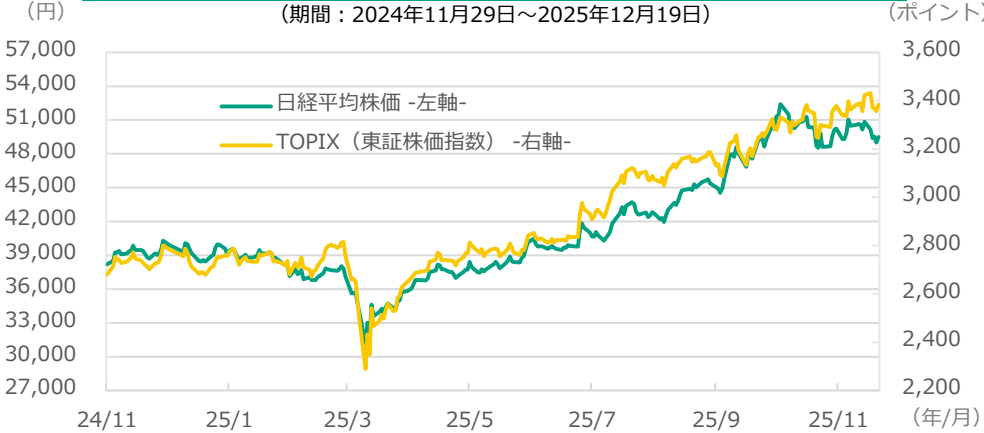
	12月19日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX（東証株価指数）	3,383.66	▲1.17%	4.25%	21.19%	24.68%
日経平均株価	49,507.21	▲2.61%	2.00%	28.63%	27.55%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。
※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

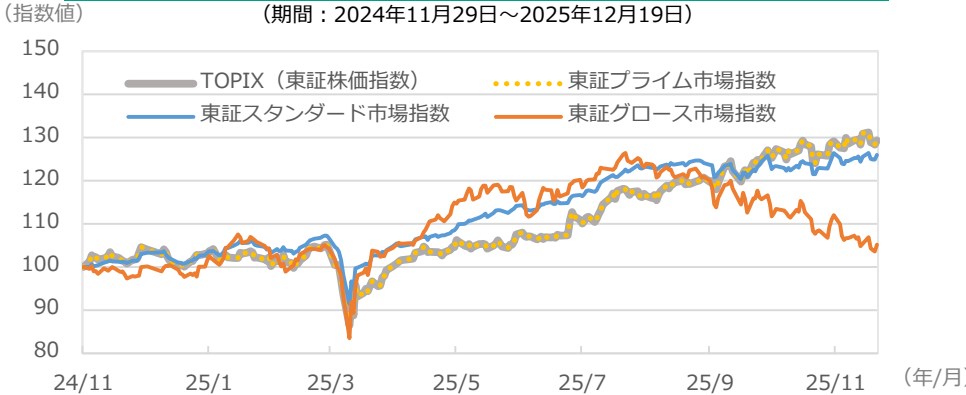
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202512_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

日経平均株価、TOPIXの推移



東証市場別指数の推移



※2024年11月29日の値を100として指数化
※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成